

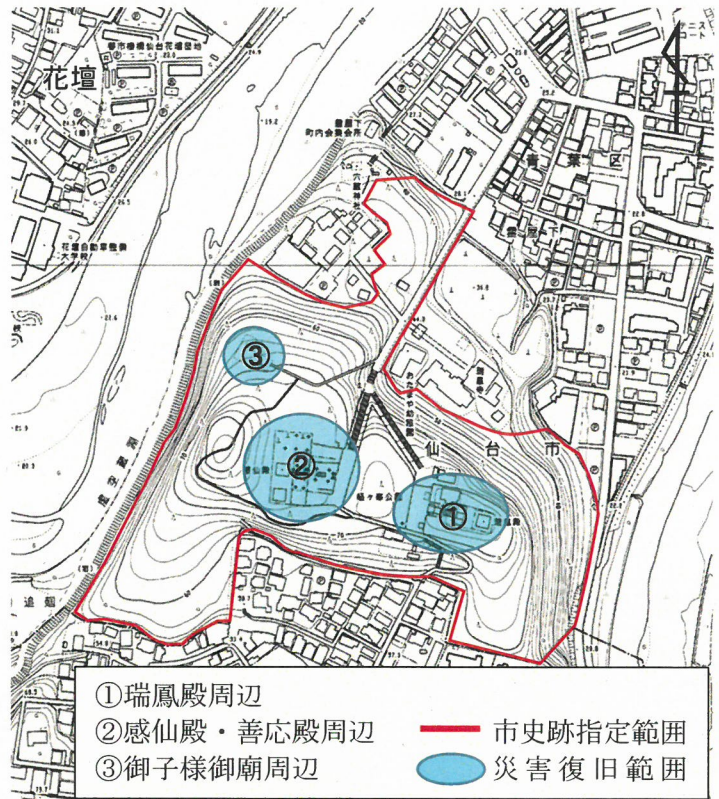
「経ヶ峯伊達家墓所」の災害復旧について

災害復旧の概要

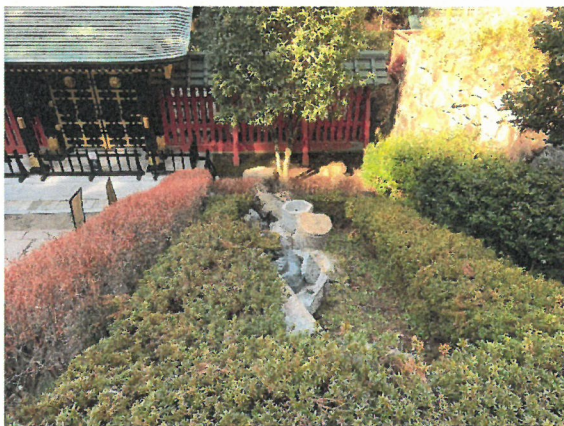
仙台市指定史跡である経ヶ峯伊達家墓所では、令和3年2月の福島県沖地震によって、石燈籠等192基のうち158基(82%)が被災し、ズレ及び倒壊が発生した。また、倒壊による石材の破損も確認された。

石燈籠等は参拝道沿いに配置されていることから、復旧にあたっては安全および外観に配慮した工法(心棒、接着剤による固定)を取り入れる。

復旧工事は令和4年2月から令和4年4月までの期間で行われ、安全に公開できる環境づくりを早急に行う予定である。



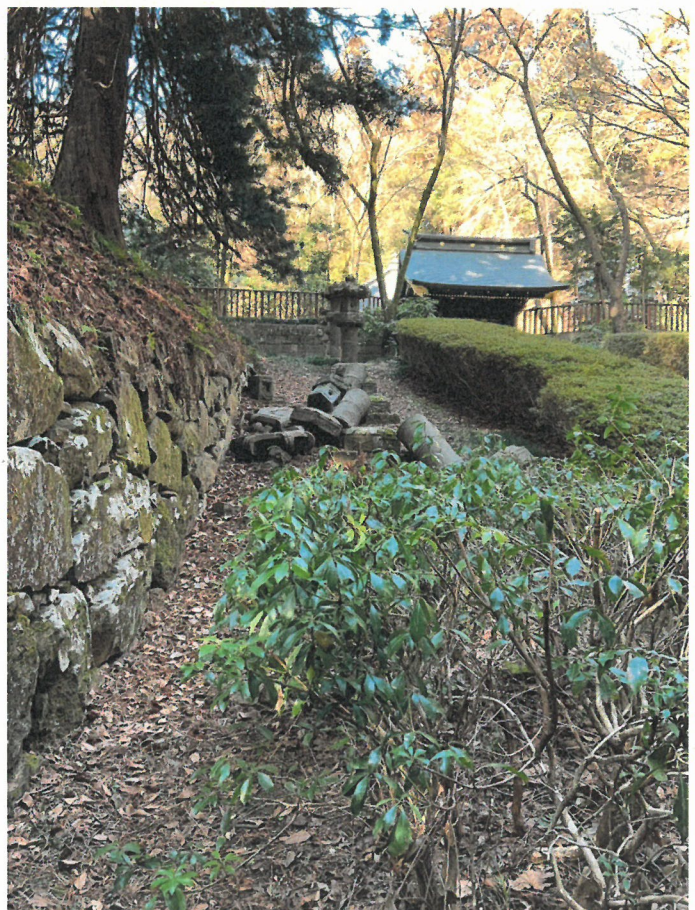
市史跡経ヶ峯伊達家墓所の範囲と災害復旧範囲



災害復旧①地点



災害復旧③地点



災害復旧②地点